

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口 卓也

開催月日	令和5年5月8日			
開催時間	10:45～12:15			
開催場所	千葉市美浜区浜田1丁目1番地			
主催者	市町村職員中央研修所			
研修会等の名称	令和5年度第1回 市町村議会議員特別セミナー			
講師等の氏名等	法政大学総長 法政学部教授 廣瀬克哉 氏			
内容・結果等	【講義名】これからの議会改革に必要なもの			
	①ポストコロナ…リスクコミュニケーションの失敗、議会の機能継続(議会版BCP)			
	3年余の経験から何を学び取ったのか			
	②統一地方選を終えて…多極化、担い手不足の打開、議会は地域社会の縮図たるか			
	③コロナ前からの議会改革の課題はそのまま持ち越されている…討論の広場、			
	住民の目に見える議会,理解できる議会			
	【まとめと感想】			
	令和5年2月7日付け総務省自治行政局行政課長の通知が現在のオンライン議会に関する制度的な見解で、表決(表決に関する討論、議案質疑含む)に関しては本会議への出席が求められるとする一方、委員会や質問(一般質問)についてはオンラインによることもできるとの内容であった。いずれにしても各議会での判断を踏まえて実施可能であると。全体的に有意義な講義でとても参考になるものであった。			
	上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額(円)
		会場費		
講師謝礼				
出席者負担金				
会費		市町村アカデミー	6,200	
旅費		旅費規程に基づき算出 (嬉野-佐賀空港-羽田空港-会場)	44,560	
宿泊費		アパホテル	6,400	
振込手数料		佐賀銀行	385	
合計			57,545	

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口 卓也

開催月日	令和5年5月8日		
開催時間	15:15～16:45		
開催場所	千葉市美浜区浜田1丁目1番地		
主催者	市町村職員中央研修所		
研修会等の名称	令和5年度第1回 市町村議会議員特別セミナー		
講師等の氏名等	駒澤大学法学部教授 大山礼子 氏		
内容・結果等	【講義名】女性・若者の参画が政治を変える		
	1. 多様性に欠ける日本の政治…国民、市民全体の女性・若者の割合と議員割合のギャップ		
	国会の女性議員比率は世界最低レベル(各国右肩上がり)地方議会も同様		
	2. なぜ、地方議会に多様な議員が必要なのか？		
	多様性が増えると議会改革が進むことは確か、市民の信頼度も増し存在意義UP		
	市長は既に住民代表であるので議会の存在意義は多様意見の代表であるべき		
	3. 多様性のある地方議会を実現するにはどうすればよいのか？		
	立候補環境、時間的な要因、経済的要因の障壁の除去、ハラスメント対策		
	4. 選挙制度の改革も喫緊の課題…R2.5.27全国市議会議長会決議、更なる踏み込みを		
	選挙運動期間や選挙運動の制限緩和		
上記活動に要した経費	【まとめと感想】世界と比較して著しく女性と若者の議員割合が低く、実際の男女比や年齢別人口比に議会像も近づくことが求められている。市民の議会に対する信頼感には女性と若者がいる議会で確実に上昇するとのことであった。		
	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 (円)
	会場費		1ページに記載
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
合 計			0

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口 卓也

開催月日	令和5年5月9日		
開催時間	9:00~10:30		
開催場所	千葉市美浜区浜田1丁目1番地		
主催者	市町村職員中央研修所		
研修会等の名称	令和5年度第1回 市町村議会議員特別セミナー		
講師等の氏名等	日本生産性本部エコ・マネジメント・センター長 喜多川和典 氏		
内容・結果等	【講義名】サーキュラーエコノミーの実現と自治体の役割		
	1. サーキュラーエコミー政策の背景と目的…世界人口の急激な増加で資源利用は危機的状況		
	2. 欧州の建築業界のデジタル・マテリアルパスポートの取組み…建築物の情報把握と情報共有		
	3. 再生骨材コンクリートの利用推進…日本で技術開発されたが経済的理由で普及率は低い		
	4. 米国の建築解体におけるサーキュラーエコミーの取組み…解体から逆建設(分解回収)へ		
	5. 欧州都市のSDGsレースから生まれるCE型ビジネスモデル		
	6. サーキュラーエコミー導入の様々なアイデア 7, おわりに		
	【まとめと感想】		
	世界人口は2050年に90億人に到達見込みで2030年には地球2個以上ないと維持できない		
	との試算もある背景から、サーキュラーエコミー(循環型経済)が欧米で提唱されている。		
日本では意識が低い、EUからの圧力はもの凄く、EUの流通規制などまさにSDGsレースに			
日本は順応することが求められていこうと。			
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 (円)
	会場費		1ページに記載
	講師謝礼		
	出席者負担金		
	会費		
	旅費		
	宿泊費		
	合 計		0

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

山口 卓也

開催月日	令和5年5月9日			
開催時間	10:45～12:15			
開催場所	千葉市美浜区浜田1丁目1番地			
主催者	市町村職員中央研修所			
研修会等の名称	令和5年度第1回 市町村議会議員特別セミナー			
講師等の氏名等	明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授 湯浅壱道(はるみち) 氏			
内容・結果等	【講義名】議会のデジタル化をどう進めるか			
	1. デジタル化の誤解…紙の時のコストがデジタル化により目に見えただけで、総コストは低下 紙の資料も途中まではほぼ全てデジタル化であり、最後に人が扱う時のみアナログ管理			
	2. 第33次地方制度調査会の答申と地方自治法改正			
	3. 都道府県議会議長会デジタル化専門委員会報告書の概要…議会オンライン化の検討			
	4. 個人情報保護法改正と議会の個人情報保護…個人情報の保護と利用という観点も			
	5. 議会のDX化の実例…議事録・文字認識等、AI導入自治体導入をまとめたカオスマップ			
	6. デジタル化の進め方			
	【まとめと感想】議会のオンライン化の効果として議会・議員活動の効率化のみならず、危機 に強い議会の構築や何らかの制約で出席できない議員を減らすことでの民意反映の確保 がある。デジタル技術は様々な場面で先を進み便利になっているので、利用する我々も 活用しながら学びつづけることが必要である。			
	上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 (円)
		会場費		1ページに記載
講師謝礼				
出席者負担金				
会費				
旅費				
宿泊費				
合 計			0	